



日本共産党議員団

浦野 さとみ

生活再建型の債権管理

3年間の検討は本当に住民の側の目線だったのか。生活再建が必要だという債権管理の考え方に変わりはないか。

生活困窮者の生活再建につながるような支援が必要という考え方に変わりはない。組織の在り方も含め再検討を求め、どうか。

組織や体制について、併せて検討していきたい。

子どもの貧困対策

区独自の給付型奨学金について検討して欲しいが、区の見解を伺う。

調査の分析結果も踏まえ、給付型奨学金制度を含め、進



都民ファーストの会中野区議員団

大沢 ひろゆき

令和5年度決算

令和4年度決算では、不用額が115億円にのぼり、その削減を要請した。結果、令和5年度は、全体として歳入は98.5%の収入率、歳出は94.8%の執行率で、不用額が82億円と約30%減少したことを評価する。執行率が前年度比約2%上がった要因は

全庁において、予算編成方針の徹底がなされ、予算編成時の精度が上がり、収入・執行率ともに向上した。

今回、経費の性質別により歳出を区分してもらった。

学や就学に向けた支援の在り方について、検討を進めていきたいと考える。

生活保護行政の拡充

生活保護課の機能が全て新庁舎に入り、本当によかったと実感する。中野区地域福祉計画の中で、生活保護のステイグマ解消を目指す施策を盛り込んだ意図を伺う。

生活保護に対する偏見や差別意識の解消が必要と認識しているためである。

大型連休や年末年始など、区役所が一定期間閉庁する際には、事前の発信を強めることも必要ではないか。

長い期間閉庁する際には早期の相談を促すなど、情報

発信に努めていく。

まちなかでのベンチの設置

森林環境譲与税は、既存施設や公共空間、区道などに新たにベンチを設置する場合にも活用できるか。

既存施設や公共空間に設置する場合にも活用できる。

設置状況の把握、気軽に座れるベンチの設置について、横断的に検討を進めていくべきではないか。

全庁的に横断的な取り組みを進めていく。



立憲・国民・ネット・無所属議員団

斉藤 ゆり

令和5年度決算

区には多くの施設整備計画がある。施設改修分として、基金に減価償却費相当額の25%を積んでいくという方針だが、その数値は妥当なのか。

他自治体の事例も参考にしながら、整理していきたい。

新庁舎の施設改修分を積み立てる財政調整基金は内訳が分かりにくい。施設整備基金を新たに一つつてはどうか。

今後整理していきたい。

区のコミュニティ・スクール

地域学校運営協議会の設置や活動計画がスムーズに進んでいかない理由を伺う。

中学校区単位での設置であるため、日程調整に時間を要したことなどが要因である。

次世代育成委員の担い手役割を整理し、配置を各学校に1人の29名としてはどうか。



自由民主党議員団

市川 しんたろう

などを検討している。

中野三丁目のまちづくり

区画整理事業が実施されているエリアでは中野駅西口地区計画が策定され、原則、無電柱化となる。周辺街区の桃園通りなどでも、まちづくりの手法によっては、無電柱の検討が可能となり、歩行者に優しい基盤整備が可能となる。地区計画の対象エリア

この計画は、現実からかけ離れた整備期間、築年数計算の方法、財政負担の増大など、大きな問題を抱えている。今後どのようにして見直しを進めていくのか。

敷地条件等、諸条件を整理し、各校ごとの整備期間を算出し、計画に反映すること



公明党議員団

甲田 ゆり子

長引く物価高騰の対策

物価高騰は今年も続いている。子どもや困窮世帯のセーフティネットとなる食糧支援等も検討してはどうか。

今年度、子ども食堂への支援を拡充している。長引く物価高騰にどのような支援が必要か検討する。

これまで避難行動要支援者名簿のデジタル化と避難所のDX化について求めてきた。要支援者の安否確認のデジタル化はどこまで検討が進んでいるのか。

今年6月実施の職員向け風水害図上訓練において、避難所の電子受付を行うなど、関係所管で連携しながら課題整理を行っている。

防災対策

避難所以外で在宅避難者用の物資や情報を得る在宅避

難支援拠点を、地域ごとに設けてはどうか。



日本共産党議員団

さいと 哲郎

公園整備

現在、地域の声に応える形で、中規模公園の整備をしているが、小規模公園における整備計画も検討すべきではないか。

他事例などの研究を進め、中野区公園再整備計画の見直しも視野に入れ、検討したい。

現在の計画では、トイレ改修が1年に2つ程度で、80カ所の整備をすると、30年以上かかる。他自治体に倣い、公衆トイレも含めた計画を策定し、整備ペースを上げてはどうか。

計画見直しの際には、ユニバーサルトイレ改修など、様々な視点で事業化を目指す記載についても検討したい。

区が掲げているユニバーサルデザインや、スマートウォークスを実現する上で、桃園川緑道は絶好の場所であり、高齢者や車いす利用者にも使いやすいことで、価値が更に向上する。整備計画について、検討すべきではないか。

桃園川緑道も含めた公園

不法投棄に対する改善策を求める声が多い。区として一歩踏み込んだ対策が必要と考えるが、取りまとめ所管がないのが問題である。地域美化の観点から不法投棄対策について区の見解を伺う。

地域美化の啓発について研究していきたい。

不法投棄対策による地域美化

不法投棄に対する改善策を求める声が多い。区として一歩踏み込んだ対策が必要と考えるが、取りまとめ所管がないのが問題である。地域美化の観点から不法投棄対策について区の見解を伺う。

地域美化の啓発について研究していきたい。

不法投棄に対する改善策を求める声が多い。区として一歩踏み込んだ対策が必要と考えるが、取りまとめ所管がないのが問題である。地域美化の観点から不法投棄対策について区の見解を伺う。

